

規準レイアウト（全角 40 字 20 行）

1 【原著論文】

原稿の種類

2

タイトル・サブタイトル／MS 明朝 12 ポイント

3

スポーツイベントとソーシャルキャピタル

4

: ○○○○○

5

執筆者名／MS 明朝 10.5 ポイント

6

投稿時は、著者名有と著者名無の原稿を 2 部

工藤康宏¹⁾、栗原毅²⁾、萩裕美子²⁾、師岡文男³⁾

7

提出してください（英文執筆者名同様）。

8

Sport event and social capital

9

: ○○○○○

10

英文タイトル・サブタイトル／12 ポイント

英文執筆者名／Times New Roman 10.5 ポイント

11

Yasuhiro Kudo¹⁾, Takeshi Kurihara²⁾, Yumiko Hagi²⁾, Fumio Morooka³⁾

12

13

14 1) 順天堂大学 〒270-1695 千葉県印西市平賀学園台1-1

15 Juntendo University, 1-1 Hiraka-gakuendai, Inzai - shi, Chiba 270-1695 JAPAN

16 2) 東海大学 〒259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1

17 Tokai University, 4-1-1 Kitakaname Hiratsuka 259-1292 JAPAN

18 3) 上智大学 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

19 Sophia University, 7-1 Kioicho, Chiyoda-ku Tokyo, 102-8554 JAPAN

20

上下左右余白 25mm、中央にページ番号

1 抄 録

和文（200字以内）

2

／MS 明朝 Times New Roman 10.5 ポイント

3

4

余白（左側）には、行番号をページ毎に振ります。

5

6

7

キーワード（5個以内）／MS 明朝 Times New Roman 10.5 ポイント

8

9 キーワード：スポーツイベント，ソーシャルキャピタル，参加者

10

11 **Abstract**

英文（200字以内）

12

／Times New Roman 10.5 ポイント

13

14

15

16

17

Key words（5個以内）／Times New Roman 10.5 ポイント

18

19 **Key words: sport event, social capital, participations**

20

1 1. 緒言

本文/MS 明朝 Times New Roman 10.5 ポイント

2 句読点は、カンマ「,」及びピリオド「。」(全角) を用います。図表は、表上図下ルールのも
3 と、作成を行ってください。

図表は、本文とは別に掲載し、係る番号と標題をつけてください

(P.5 参照)。

4

5 図1. ソーシャルキャピタル概念図

6

7 2. 研究方法

8 2. 1.

9 2. 1. 1.

10

11 3. 結果

12

13 4. 考察

14

15 5. 結論

引用文献の記載は、日本名、英文名問わず著者名のアルファベット順(ABC順)と

16

します。なお、引用文献の記載は、文章中に表記のあるものとします。

17 引用文

18 献

19 Green, B.C., & Chalip, L. (1998) Sport tourism as the celebration of subculture. *Annals of Tourism*

20 *Research*, 25, 275-291.

1 Green, L., & Kreuter, M. (1991) Health promotion planning: An educational and environmental approach
2 (2nd ed.). Mayfield Publishing Company.

3 山口志郎・野川春夫・山口泰雄 (2014) 冠スポーツイベントにおけるパーソナリティ・フィット
4 が消費者の購買行動に及ぼす影響：ブランド・パーソナリティを用いた定量分析. 生涯スポー
5 ツ学研究, 11(1), 13-25.

6  参考文献は、自分の論述を展開する中で参考にした文献・資料とします。
7 **参考文献**

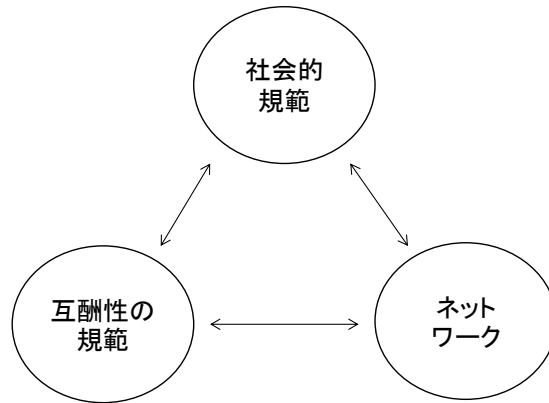
8 川西正志・野川春夫 (2012) 生涯スポーツ実践論: 生涯スポーツを学ぶ人たちに. 市村出版.

9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

1

2 図表一覧

3



4

5

図1. ソーシャルキャピタル概念図

6

Putnam (2000) をもとに著者作成